

記者発表資料

令和4年7月14日

報道機関各位

土木部企画調整室

土木部総合パンフレット「いしかわの土木」について

石川県土木部では、R4土木部の基本方針や主要な事業、施策、成果を紹介するため、一般県民向けのパンフレット「いしかわの土木」を作成しましたので、お知らせします。

○配布先

- ・土木総合事務所
- ・県総合事務所 など

問い合わせ先

石川県土木部 企画調整室 前田・清水
電話 076-225-1709（内線 5029）

「いしかわの土木2022」の発行について

1 目的

石川県土木部の基本方針、施策、主要事業等について、県民等に紹介し、理解を得るために作成

2 作成部数

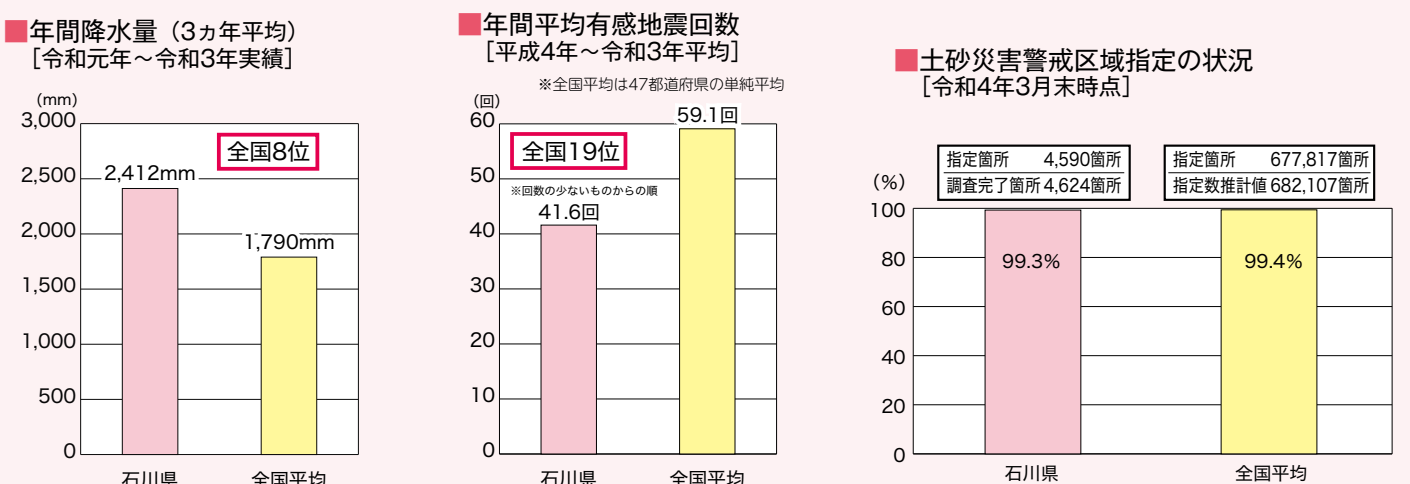
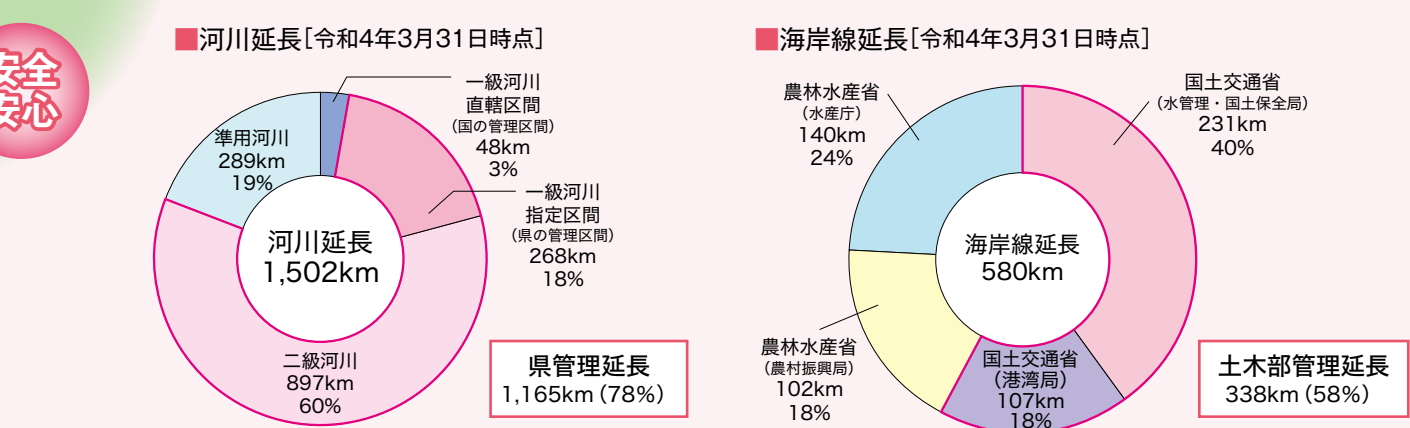
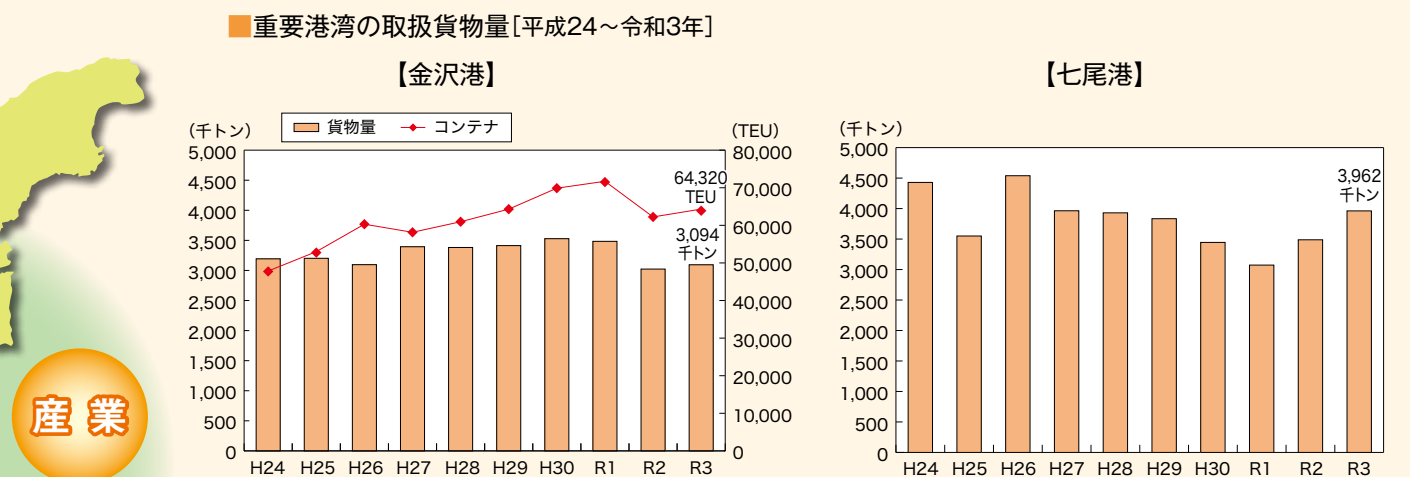
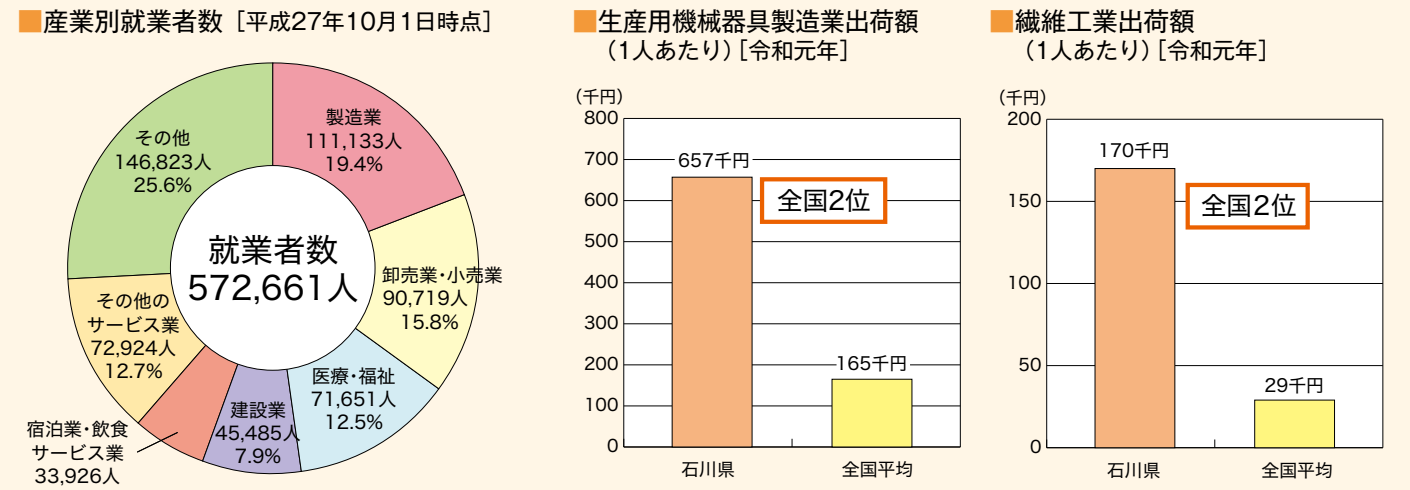
詳細版：1,500部、概要版：5,000部

3 主な配布先

県庁舎19階、土木部監理課、土木総合事務所等
※県ホームページにも掲載

4 内容

- ・令和4年度土木部の基本方針
- ・土木部各課の主な施策・事業の概要（詳細版のみ）
- ・令和3年度の主な成果、令和4年度の主要施設の完成予定
- ・数字で見るいしかわの土木



令和3年度 主な成果

能登地区

- 1 小江添沢 通常砂防事業 志賀町江添 (令和3年 5月 完成)
- 2 (主) 能都穴水線 鹿波バイパス L=0.9km (令和3年 7月 完成)
- 3 能登歴史公園 園分寺地区 (一部) (令和3年 7月 完成)
- 4 国道249号 黒島道路 L=1.0km (令和3年 11月 完成)
- 5 真浦2号 急傾斜地崩壊対策事業 珠洲市真浦町 (令和3年 11月 完成)
- 6 のと里山海道 上棚ゆずりレーン南伸 L=1.0km (令和3年 12月 完成)
- 7 (都) 本町線 穴水町川島 L=0.2km (令和3年 12月 完成)
- 8 名ヶ谷 急傾斜地崩壊対策事業 珠洲市上戸町南方 (令和3年 12月 完成)
- 9 日誌殿2号 急傾斜地崩壊対策事業 能登町柳田 (令和4年 1月 完成)

加賀地区

- 10 松尾地すべり対策事業 七尾市沢野町 (令和4年 2月 完成)
- 11 宝立正院海岸侵食対策事業 珠洲市宝立町 地先 (令和4年 3月 完成)
- 12 狼煙地すべり対策事業 珠洲市狼煙町 (令和4年 3月 完成)
- 13 北浦地すべり対策事業 輪島市門前町飯川谷 (令和4年 3月 完成)
- 14 土口川2号 通常砂防事業 珠洲市大谷町 (令和4年 3月 完成)
- 15 後世川 通常砂防事業 白山市八幡町 (令和4年 1月 完成)
- 16 水無谷 通常砂防事業 小松市瀬戸町 (令和4年 2月 完成)

金沢地区

- 15 金沢港夜間景観創出 (ライトアップ) 事業 金沢市無量寺町 (令和3年 10月 完成)
- 16 鶴ヶ丘泉宮住宅1号棟 B内灘町鶴ヶ丘5丁目 (令和4年 2月 完成)
- 17 兼六駐車場(第2期工事) 金沢市小将町 (令和4年 3月 完成)

加賀地区

- 18 江津小谷 通常砂防事業 白山市河内町福岡 (令和3年 8月 完成)
- 19 (主) 金沢小松線 小松市本江町 L=0.2km (令和3年 11月 完成)
- 20 (主) 小松鳥越線 白山市上野町 L=0.3km (令和3年 11月 完成)
- 21 生ブ谷支谷 通常砂防事業 白山市坂尻町 (令和4年 1月 完成)
- 22 後世川 通常砂防事業 白山市八幡町 (令和4年 1月 完成)
- 23 水無谷 通常砂防事業 小松市瀬戸町 (令和4年 2月 完成)

砂防事業

- 1 のと里山海道 4車線化延伸区間 L=1.7km (令和4年 12月)
- 2 金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 山側2車線暫定供用 L=3.2km (令和4年 12月)
- 3 新県立図書館アクセス道路 ((都)小立野地町線) 1期区間 L=0.3km (令和4年 7月)
- 4 兼六駐車場(第3期工事) 金沢市小将町 L=3.0km (令和5年 3月)
- 5 加賀海浜産業道路 手取川架橋区間 L=3.0km (令和5年 3月)
- 6 南加賀道路 本線ルート (加賀市熊坂町～細坪町) L=1.0km (令和4年 12月)
- 7 (都)北国街道線 (小松市龍助町) L=0.3km (令和4年 4月)

公営住宅事業

- 18 白帆台県営住宅第3期 (内灘町白帆台2丁目) (令和4年 6月)

令和4年度 主要施設の完成予定

道路事業

- 1 のと里山海道 4車線化延伸区間 L=1.7km (令和4年 12月)
- 2 金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 山側2車線暫定供用 L=3.2km (令和4年 12月)
- 3 新県立図書館アクセス道路 ((都)小立野地町線) 1期区間 L=0.3km (令和4年 7月)
- 4 兼六駐車場(第3期工事) 金沢市小将町 L=3.0km (令和5年 3月)
- 5 加賀海浜産業道路 手取川架橋区間 L=3.0km (令和5年 3月)
- 6 南加賀道路 本線ルート (加賀市熊坂町～細坪町) L=1.0km (令和4年 12月)
- 7 (都)北国街道線 (小松市龍助町) L=0.3km (令和4年 4月)

砂防事業

- 6 宅田川2号 通常砂防事業 (輪島市宅田町) (令和5年 3月)
- 9 古屋2号 急傾斜地崩壊対策事業 (輪島市三井町仁行) (令和5年 3月)
- 10 比良 急傾斜地崩壊対策事業 (穴水町比良) (令和4年 7月)
- 11 馬渡 急傾斜地崩壊対策事業 (珠洲市宝立町馬渡) (令和5年 3月)
- 12 神代 急傾斜地崩壊対策事業 (志賀町神代) (令和5年 3月)
- 13 山王川2号谷 通常砂防工事 (金沢市山王町2丁目) (令和5年 3月)
- 14 山王2号 急傾斜地崩壊対策事業 (金沢市山王町2丁目) (令和4年 5月)

公営住宅事業

- 18 白帆台県営住宅第3期 (内灘町白帆台2丁目) (令和4年 6月)

石川県土木部企画調整室
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1709 FAX 076-225-1714
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/>



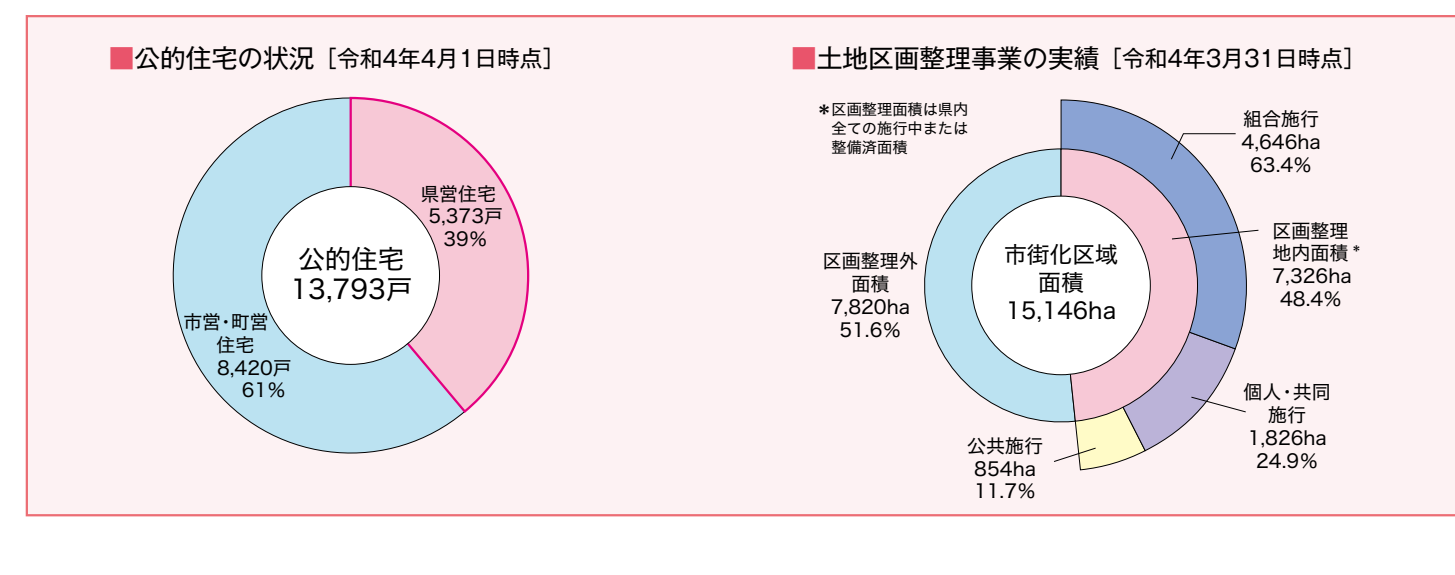
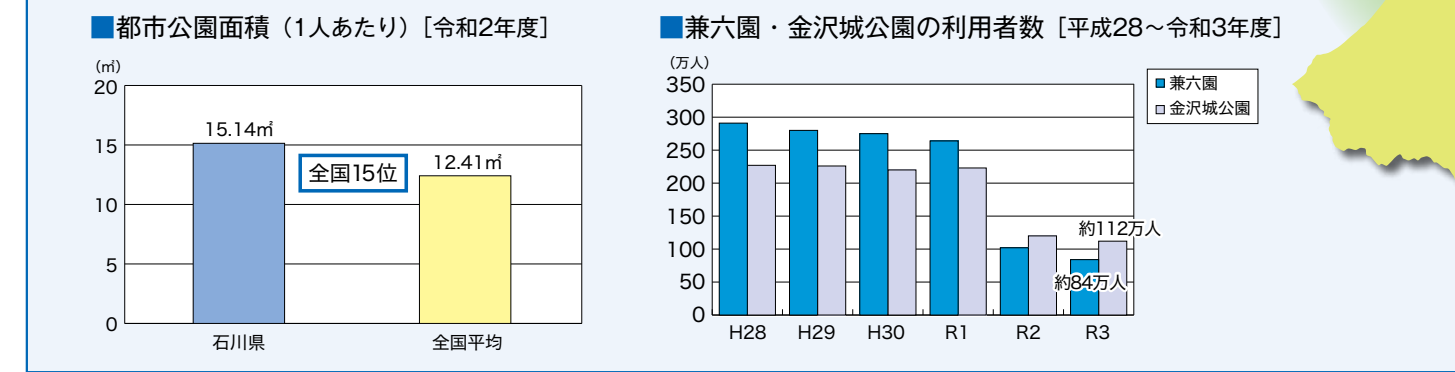
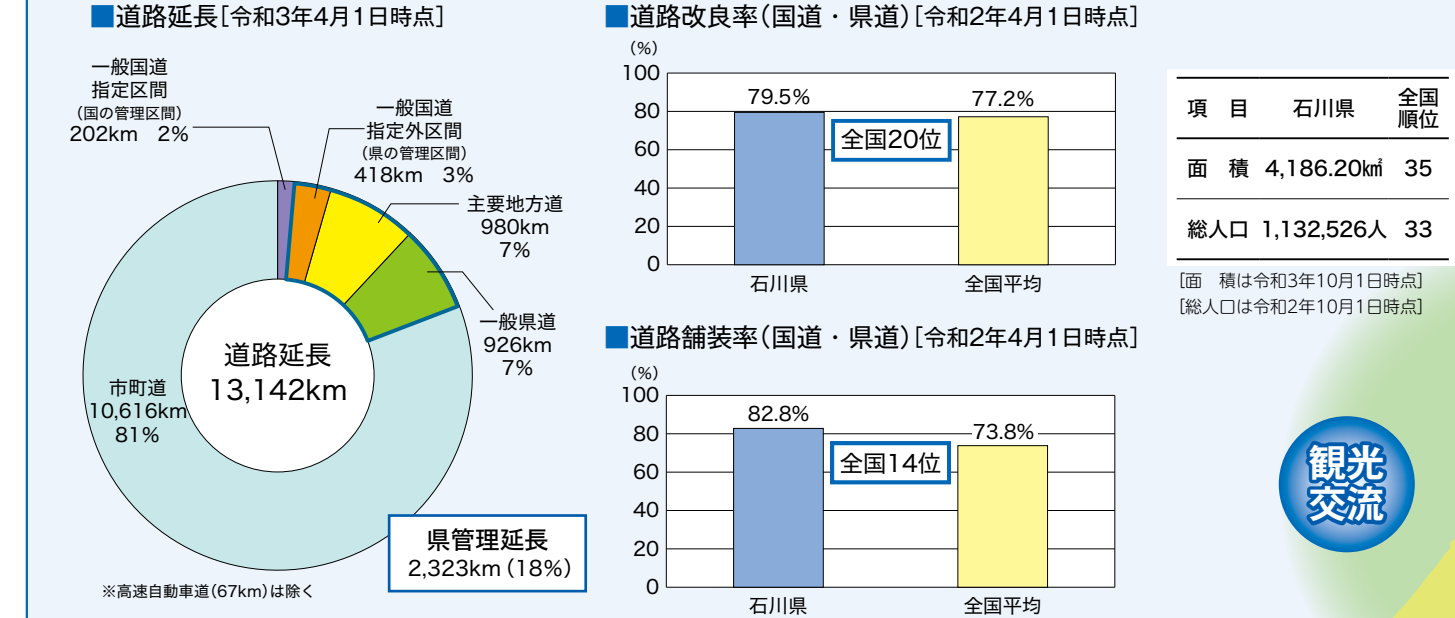
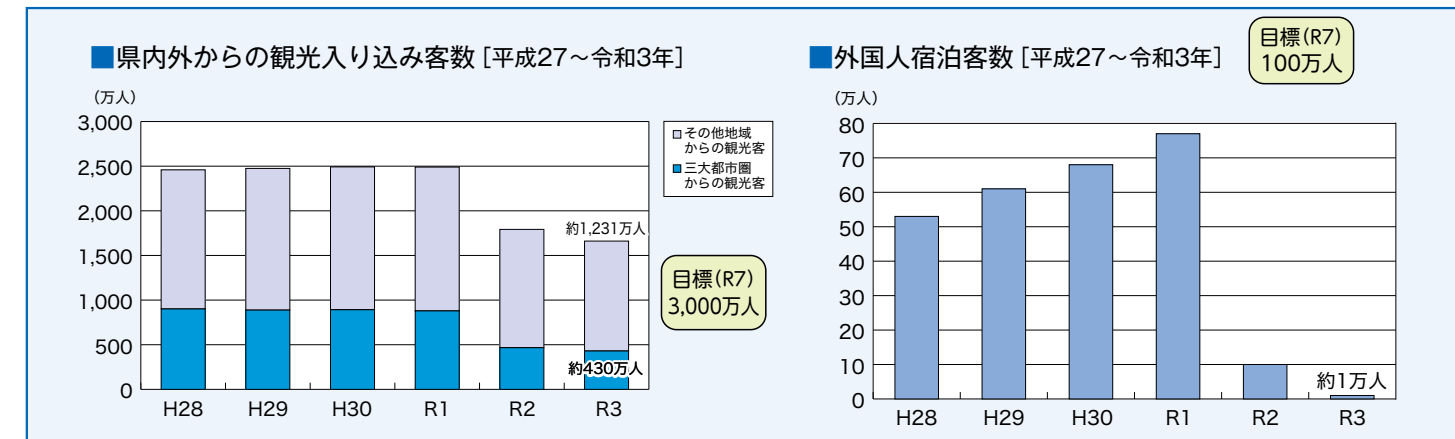
いしかわの土木 2022

【概要版】

石川県土木部

令和4年7月

数字で見るいしかわの土木



令和4年度の土木部の基本方針

1 北陸新幹線全線開業を見据えた交流基盤整備

北陸新幹線の県内全線開業を見据え、道路網や港湾などの広域交流基盤の整備を進めるとともに、観光客を迎え入れる魅力ある地域づくりを進めます。

● 人・ものの広域交流の拡大

「ダブルラダー輝きの美知(みち)」構想に基づき、県土を隈無く網羅する幹線道路網の形成により、人やものの交流の拡大を一層盛んにしていくため、金沢外環状道路海側幹線をはじめ、のと里山海道の4車線化や加賀海浜産業道路の整備など、広域交流ネットワーク道路の整備を着実に進めます。
また、金沢港の整備を進め、貨物・クルーズ・賑わいの機能を最大限に発揮させるとともに、七尾港の国際物流拠点化を推進します。



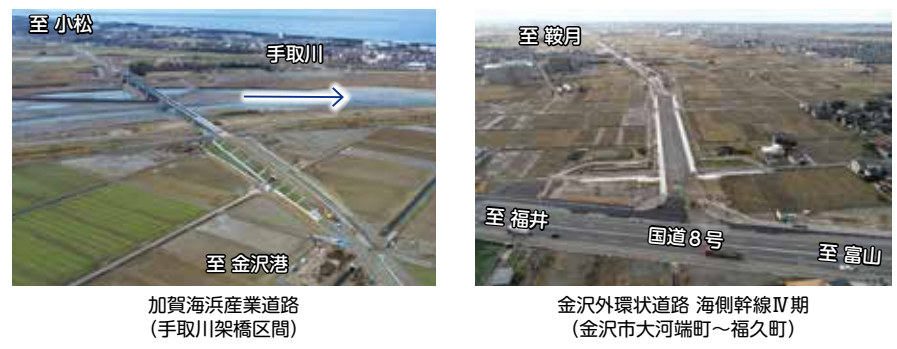
● 金沢港の機能強化の推進

・大浜国際物流ターミナルの整備促進



● 加賀海浜産業道路の整備

・手取川架橋区間の整備促進(令和4年度末供用予定)
・白山市小川町～川北町橋間の整備促進



● 県土の魅力づくり

金沢城公園において二の丸御殿「表向」の復元整備を推進するほか、主要観光地の無電柱化など、風格ある歴史・文化的空間の創出を図ることにより、魅力ある地域づくりを進めます。

● 金沢城公園の魅力向上

・二の丸御殿「表向」の復元整備を推進
・夜間開園とライトアップを通年で実施



● 無電柱化を核とした街なみ景観の向上

・無電柱化にあわせ、沿道建物の保全や修景、屋外広告物の整理統一、舗装や照明などの修景を実施



2 県民生活の安全・安心の更なる確保

地震や集中豪雨など、近年多発する大規模災害を踏まえ、県民の安全・安心を確保するための防災・減災基盤の充実・強化に取り組み、災害に強い県土づくりを推進します。

● 緊急輸送道路の機能強化

地震等による大規模な災害が発生した際に、救命活動や物資輸送を行うための重要な道路である「緊急輸送道路」において、橋梁の耐震補強や道路の落石対策を進めます。

● 緊急輸送道路の機能強化

・橋脚のコンクリート巻立てなどによる橋梁耐震補強の促進
・落石防護柵や法枠工などによる法面落石対策の促進

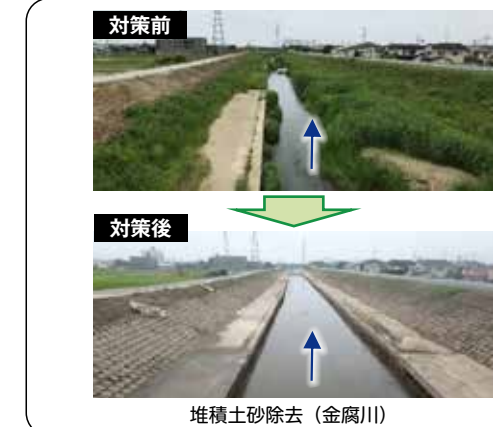


● 水害・土砂災害対策の強化

頻発する集中豪雨に備え、抜本的な河川改良や即効性のある堆積土砂除去、要配慮者利用施設周辺での土砂災害対策を重点的に進めます。

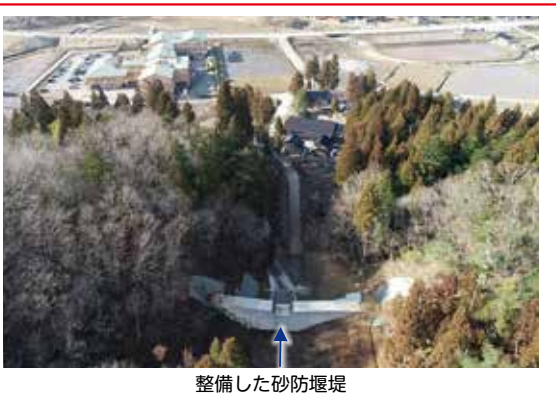
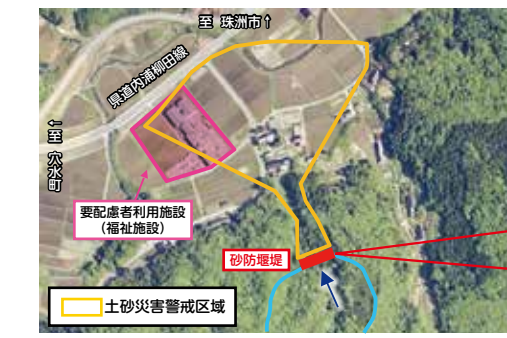
● 水害対策(河川改修や堆積土砂除去)

・堤防整備や川幅を広げる河川改修や、河川断面を確保し流下能力を回復させる堆積土砂除去を実施



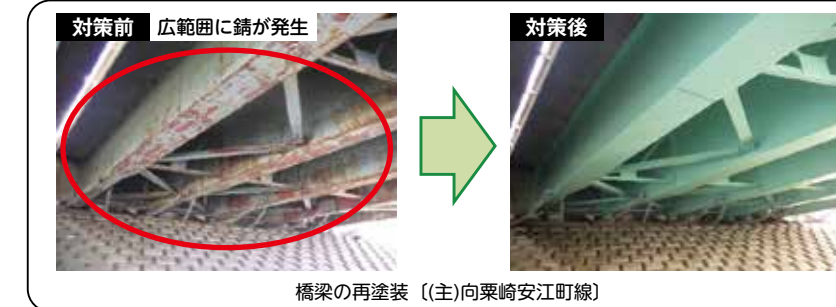
● 土砂災害対策

・要配慮者利用施設が立地する箇所を重点的に整備



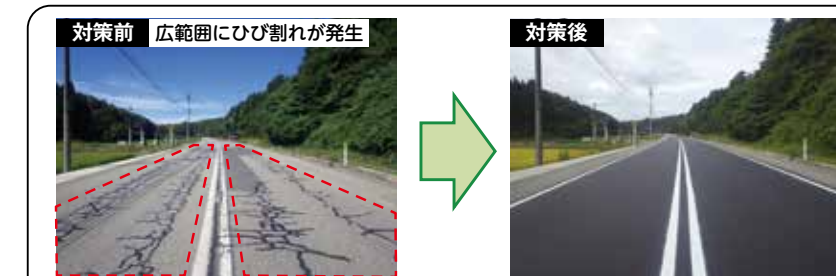
● 公共土木施設の長寿命化対策

道路構造物や河川管理施設等のインフラ施設については、今後急速に老朽化することが懸念されるため、これまでの壊れたら直す「事後保全型」補修から、小規模な補修を計画的に繰り返す「予防保全型」補修に転換し、将来を見据えた計画的な点検・補修による適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。



● 生活道路の安全対策

身近な生活道路において、地域住民が安心して快適な生活を営むことができるよう、県下一円での道路の舗装補修や通学路の安全対策を進めます。



3 公共投資の確保と建設業の経営基盤強化

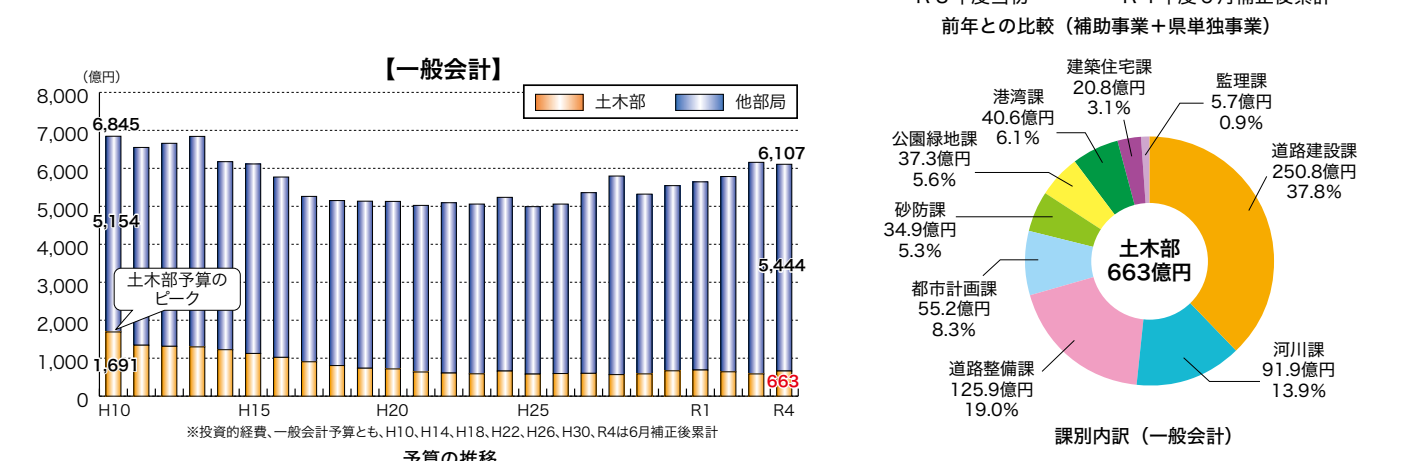
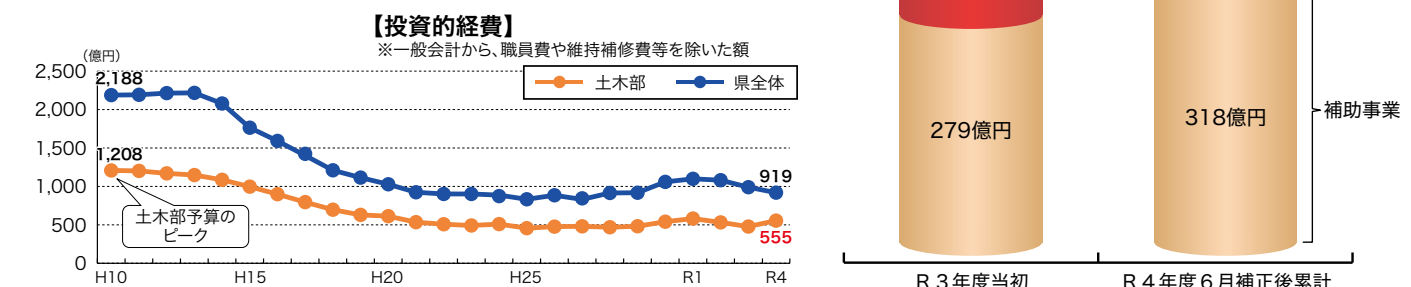
本県の建設業は、地域の社会資本整備を担うだけでなく、災害時の緊急対応や冬期の道路除雪など、地域の安全・安心に大きく寄与するとともに、地域の雇用を支えるうえでも基幹的な役割を果たしています。

県としては、積極的に事業量を確保するとともに、年間を通じて受注機会を確保するなど、端境期でも切れ目なく対策を講じ、地域経済を支えていきます。さらに、建設業の担い手確保にむけて幅広い年代への入職PRを行うとともに、ICT建設機械の活用や働き方改革に向けたセミナーの開催など、引き続き、建設業の経営基盤強化にも取り組みます。

● 令和4年度土木部予算

令和4年度の土木部の投資的経費については、準通年型で編成された当初予算に、政策的な肉付けを行った6月補正後の累計で、555億円を確保しました。

また、県が主体的に取り組むことのできる補助事業や県単独事業ベースで463億円(対前年比+14%)と、積極的に事業量を確保しました。



● 建設業における担い手確保・育成に向けた取り組み

建設業の担い手確保に向けて、業界団体と協力して大きく3つの取組を行っています。

建設業の魅力発信

大学・高等学校・小中学校など幅広い年代を対象としたPR活動を実施しています。

労働環境の改善

ICT建設機械の活用や、いしかわ週休2日工事、遠隔臨場(リモートによる現場立会等)の実施など労働環境の改善に取り組んでいます。

発注者(行政)における業務改善

発注見通しの統合や社会保険への加入を入札参加要件とするなど発注業務の改善に取り組みます。

ICT建設機械の活用

高精度、自動制御、操作モニター

遠隔臨場の実施

職員は事務所から施工状況を確認